

学校名	校長	学級数	「一人一人の子供が主語となる学校をめざして」
		児童・生徒数	
池田小学校	岡本 紹子	21学級 375名	主体的に学び、考えを深めることができる児童の育成 ～自分の考えをもち、自分のことばで表現する授業の実践～
田中小学校	三浦 正嗣	26学級 503名	主体性と協調性を備え、自らの未来をたくましく生き抜く児童の育成
長田小学校	樋上 督夫	8学級 87名	知・徳・体の調和のとれた児童の育成とともに、学びに向かう力を育てる
粉河小学校	石丸 岳志	12学級 206名	知・徳・体の調和がとれ 心豊かな子供の育成
竜門小学校	小栗由季子	8学級 75名	ふるさと竜門の大地を愛し、自ら学び、考え、行動する子どもを育てる ～よりよい学びを自ら選択できる子どもの育成～
川原小学校	榎戸 多恵	5学級 31名	自分事として学びを深め、自己表現できる児童の育成
名手小学校	神藤 香	11学級 170名	主体的・対話的に学ぶ子どもの育成を目指して
上名手小学校	淡路 宏昭	3学級 17名	地域を愛し、自校に誇りをもち、自ら考え行動できる児童の育成
麻生津小学校	小西 尚美	3学級 11名	主体的に学び活動する児童の育成 ～一人一人の個性を伸ばす少人数教育の充実～
安楽川小学校	深田 昌良	14学級 241名	学ぶ楽しさ、分かる喜びが実感できる子どもの育成 ～子どもの主体的・対話的な学びを通して～
調月小学校	森橋 和也	6学級 50名	主体的に学ぶ児童の育成 ～各教科で話す聴く力を活かして、自主的に学習できる子供を育て、 単式・複式教育の充実を図る～
丸栖小学校	本田 憲仁	8学級 106名	主体的に学び、自ら解決する児童の育成 ～「できた!」「わかった!」のその先へ～
西貴志小学校	仲谷 俊哉	18学級 281名	自分の言葉で的確に、思いや考えを表現する力の育成 ～基礎学力を保障し、学ぶ楽しさを実感できる子どもたちへ～
中貴志小学校	椿本 雅敏	13学級 259名	みんながわくわく学び合う学校「新創・共創」 「なぜ?」「もっと!」がつながり、思考を深め合う子どもの育成 ～各教科の専門性を生かして～
東貴志小学校	渡辺 圭	9学級 80名	主体性と協調性を備え、自らの未来を拓き、たくましく生き抜く児童の育成
打田中学校	三嶋 和哉	16学級 377名	主体的に考え、表現し、朗らかに学び合う生徒の育成 ～授業改善プロジェクトで生徒も先生も共に育つ未来へ～
仙溪分校	三嶋 和哉	2学級 6名	「つかむ・考える・乗り越える」 自立支援の視点に立った授業のあり方～自己肯定感を高めることをめざして～
粉河中学校	樋上 睦芳	10学級 224名	いろいろな人の生き方や考え方に触れる道徳教育の充実（3年次） ～多面的・多角的にとらえ、自ら生き方を探し学んでいく力を育てる～
那賀中学校	山本 敏幸	8学級 111名	生徒一人一人に寄り添い、自主・自立をめざした教育の実践
荒川中学校	杉本 和彦	9学級 146名	生徒も先生も誰もが楽しめる学校作り 「楽しい、分かる、できる」が実感できる授業の推進
貴志川中学校	山田 浩史	17学級 409名	「授業改善プロジェクト」の具現化を目指し、対話を授業の核とした生徒が主語となる指導方法の工夫改善

# 「一人一人の子供が 主語となる学校教育の実現をめざして」



紀の川市教育委員会  
教育長 鍋田 泰延

紀の川市では、2021（令和3）年の中央教育審議会答申「令和の日本型学校教育の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」をうけ、「一人一人の子供が主語となる学校教育の実現をめざして」をテーマに取り組んでいるところです。

子供たちがさまざまな場面において主体的に考え、判断し、自らの未来を切り拓いていく力を身につけていくことができるよう一人一人の子供が主語となる授業の創造をめざして、今年度もさらに教員の授業改善を推進してまいります。

同時に教員の働き方改革として、業務内容やそれにかかる時間等の見直しを行ってまいります。教員が本来の業務である子供と向き合う時間、授業準備や学級事務等に要する時間の確保に努めたいと考えております。

すでに勤務時間外の電話対応は自動音声応答機能を導入しておりますが、今後も保護者や地域の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

また、今年度から紀の川市独自の学力テスト「紀の川市 Learning Assessment」を実施します。「評価」ではなく、「診断ツール」として捉え、経年でデータを分析することで子供たちがどこでつまづいているのかを早期に発見し、着実に学力をつけるための授業改善へとつなげていきたいと考えております。

全国学力・学習状況調査の結果において、紀の川市の子供たちは、「学校が楽しい」と肯定的に回答している割合が全国を大きく上回っています。子供たちが、「分かる」「できた」という実感をもつことで、自信と未来への希望につながるよう教育委員会と学校が一丸となって取り組みます。

加えて、紀の川市教育委員会は、学校・家庭・地域が連携し、子供たち一人一人が主語となる環境を創るために協力、支援してまいります。「人が行き交い 自然の恵みあふれる 住みよいまち」の担い手である次世代を共に育てていきましょう。

これからも紀の川市の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いたします。



粉河中学校

粉河小学校

令和7年度紀の川市立小中学校「瞳きらめく学校推進事業」の研究指定を受け、研究・実践に取り組んだ2校

未来の紀の川市を担う子供たちの姿



# 主体的に考え、判断し、 自らの未来を切り拓いていくことができる



## 子供が主語となる学びを創る



### 子供たちの未来を拓く「**学び**」



### 子供たちの育ちを支える「**連携**」

#### 確かな学力の向上

「先生が教える授業」から  
「子供たちが学び取る授業」への転換

- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
- ・ICTの有効活用
- ・子供たちの学習状況を診断する学力テストの実施



#### 特別支援教育の充実

子供たちが安心して学べる学習環境づくりと支援

- ・「つなぎ愛シート」による切れ目のない支援
- ・通級指導教室の設置  
「さぼーと教室」・竜門小、中貴志小、貴志川中(新設)  
「ことばの教室」・田中小



#### 豊かな心・たくましい体の育成

豊かな心の育成、  
たくましい体づくりの推進

- ・人権教育と道徳教育の充実
- ・図書館教育の推進
- ・探究的・体験的な活動の充実



#### 地域とともにある学校

学校と地域との「連携・協働」

- ・地域から信頼される学校づくり
- ・学校運営協議会や共育コミュニティとの連携
- ・紀の川市を理解し、愛着をもつ児童生徒を育むふるさと教育



#### 教員の指導力向上・授業改善

主体的に学び続ける教職員

- ・専門性を高められるような研修の実施
- ・研究授業後の協議の活性化と深化
- ・子供たちと向き合い、一人一人に最適な学びをデザインする授業づくりの推進



#### 保こ幼・小・中のスムーズな接続

「小1プロブレム」「中1ギャップ」の解消

- ・小学校入学初期のスタートカリキュラム作成
- ・小中学校間の授業交流実施、小学校教科担任制導入

学年	教科	単元	学習目標	評価
小1	国語	あそび言葉	あそび言葉の楽しさを知り、言葉遊びを楽しむ。	観察力、表現力
小1	算数	数のつらき	数のつらきを理解し、計算の楽しさを知り、計算を楽しむ。	計算力、理解力
小1	社会	地域のつらき	地域のつらきを理解し、地域を愛する心を育てる。	観察力、表現力
小1	理科	身のまわりのつらき	身のまわりのつらきを観察し、不思議さを感じ、探究心を育てる。	観察力、表現力
小1	総合	地域のつらき	地域のつらきを理解し、地域を愛する心を育てる。	観察力、表現力

## 人権が尊重される教育活動の展開

